

広報

たまかわ

2015

2

No.582

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>



鬼は外! 福は内!!

子どもたちの元気いっぱいの豆まきで
「泣き虫鬼」や「わがまま鬼」を退治しました

泉保育所豆まき会より(2月3日)

新成人76名が大人の仲間入り



謝辞を述べる石森さん



須釜中学校卒業生及び東部地区の皆さん



泉中学校卒業生及び西部地区の皆さん

平成27年成人式

玉川村主催の平成27年成人式が1月11日、マーヴェラス末広で開催されました。今年成人を迎えたのは、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた男性35名、女性41名の合わせて76名です。

会場内には、鮮やかな振り袖や袴、スーツに身を包んだ新成人が集まり、旧友との再会に喜びの声が上っていました。

式では、出席者全員で国歌を斉唱したあと、石森村長が式辞、近内弘道教育委員長があいさつを述べました。

続いて、新成人一人ひとり名前が読み上げられ、代表で溝井智紘さん(川辺)に、成人証書と記念品が村長から授与されました。

来賓の須藤利夫村議会議長、岡部勝良村選挙管理委員長、委員長がお祝いのことを贈り、

最後に新成人者を代表して石森英美さん(山小屋)が謝辞を述べました。

式終了後には、新成人者自らが企画、運営した『20歳の祝賀パーティー』が開催されました。小・中学校の恩師を交えて二十歳の門出を祝い、大いに賑わいました。



代表で成人証書を受ける溝井さん

はたちの感想文

今回、成人を迎えられた皆さんより「はたちの感想文」を寄せていただきましたので、ご紹介します。

たぐさんの「ありがとう」

大和田 愛



二十歳を迎えて感想文を書くうえで、最初に浮かんだことは、家族への「ありがとう」でした。普段はなかなか言えないたぐさんの「ありがとう」を、二十歳になった今だからこそ伝えようと思います。

きっと天国から見守ってくれているおじいちゃん、体の不自由さを感じさせないほど明るい笑顔のおばあちゃんへ。今は一緒に住んでいないけれど、私が赤ちゃんだった頃、私

をおんぶしてくれたり、一緒に笑っていたりする写真があったりして、小さい時から大切に育ててくれたいたことを知りました。おじいちゃん、おばあちゃん、ありがとう。

なかなか全員揃って会えなくなってしまった兄弟三人へ。いつもからかってくるけれど、落ち込んでいる時や辛かった大学受験の時など、気が付くといつも一番近くで支えてくれていました。友達にうらやましがられるくらい仲良しで、不安な時に側にいてくれる三人が大好きです。いつもありがとう。三人は私の自慢の兄弟です。

一番感謝を伝えたいお父さん、お母さんへ。お父さんは三年間、毎日高校へ送って行ってくれたり、欲しかったものをサプライズでプレゼントしてくれたり、本当に優しいお父さんです。お母さんは、私のことを誰よりも理解してくれていて、一番の、そして最強の味方だと思っています。優しいお父さんお母さんに、私はつい甘えてしまいます。二十年間の人生の中で一番苦労をかけたのが、進路決定の時かもしれません。遠くの大学に行くことに賛成してくれて本当にありがとう。

私が生まれた大和田家は、とても温かくて大好きな場所です。たぐさん支えてもらったので、次は私がみ

んなを支える番です。そのために大学でしっかり学び、地元に戻ってきたいと思っています。そして恩返しのできる立派な大人になることが二十歳の目標です。

成人を迎えて

白旗 美希



成人という一つの節目を迎え、たいへん嬉しく思います。この二十年間、家族をはじめとする多くの方々に支えられてきました。今回、改めて感謝の意を述べたいと思います。

私は現在、心理学を学ぶため県外で生活しています。親元を離れての生活では、自分の自由な時間が手に入るといううれしさもありましたが、自分には何もできないと実感する機会も多くありました。そんな中、こまめに連絡をくれる母や姉、何かあったらすぐ駆けつけてくれる父の存在

に何度も救われてきました。最初は早く自立しなければと考えすぎて、空回りしてしまうこともありましたが、こうした家族の存在が、周りの頼ることの大切さを教えてくれました。また、祖父は家に帰るといつも温かく迎えてくれます。これまで数々の経験をし、そこで得た知識を沢山教えてくれ、感謝しています。ありがとう。

大学に進学し、様々な考え方や夢を持つ人たちが、就職して日々仕事に追われている人たちと触れ合う機会が増えました。その様な人たちと話していると、自分の視野が狭いかに狭いか、経験が足りないかを実感させられます。しかし、学生として成人した今だからこそ、学べることで、できることも多くあると思います。後悔しないよう、毎日の小さな気づきを大切にしながら、残り少ない学生生活を過ごしていきたいです。

また、県外で過ごしている今だからこそ、ふるさとの良さに気づき、これからのふるさとに必要なことを考えることも大切だと思っています。現実をしっかりと見つめ、少しでも地域に貢献していけるよう努力したいです。

成人になった今、大人としての自覚をしっかりと持ち、責任のある行動をとることが必要です。そのために、

自分に足りないものをきちんと補って、社会に必要とされる人間になれるよう頑張っていきます。

はたちの目標

車田 祐奈



この冬、「成人」という人生において大きな節目を迎えることができ、非常に嬉しく思うと同時に、私をここまで育ててくれた両親をはじめ多くの方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

私は、幼い頃からはやく大人になりたいと感じていました。子供な自分も、周囲の子供っぽさも嫌でした。特に中学生の時は学校に通うのも嫌で何度かずる休みをしたこともありす。そんな生活から脱却したいという思いで高校は同級生があまり進学しないような高校を選びました。そんな理由で選んだ高校では、子供でいることの楽しさを学ぶことがで

きました。友達と遊んだり、部活動に一生懸命取り組んだり、クラスメイトとの教室でのおしゃべりでさえもが、かけがえのない宝物で私を成長させてくれました。

そんな楽しい高校生活を送れたのは両親のおかげです。私は、非常に頑固な性格で自分で決めたことは絶対に変えようとはしません。高校で部活動を決めたときや卒業後の進路を決めたときは特にそうでした。両親は私が一人で決めた道よりもっと良い道を提供しようとしてくれました。私はそれが最善だとわかってはいても「自分で決めた道だから」と意地を張って両親の意見を聞き入れることはしませんでした。しかし、どんなに私が頑固で人の意見を聞き入れなくても両親は私と向き合って、高校生の時も短期大学に進学してからも最高のサポートをしてきてくれました。

私は今春、短期大学を卒業し就職します。無事県内の企業に内定を頂くことができました。東京から福島に帰ってきて、今まで私を優しくそしてできる限り自由に育ててくれた両親に恩返しをしたいと思っています。自分で決めた道、どんなに辛いこと、苦しいことがあっても後悔しないように頑張ることが私のはたちの目標です。

二十歳を迎えて想う事

近内 優



二十歳の私をどんな風に迎えているのか、想像していた自分は未来を見つめていたあの頃と変わらないことに少し焦りを感じています。しかし、自分の道を今こうして歩んでいられるのも、両親、祖父母、そして私を支えてくださったみなさんのおかげだと切に感じています。二十歳を迎えるにあたり、感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございます。

私は今、大学二年、小さい頃から思い描いていた英語に携わる仕事がしたいと日々、勉強に励んでいます。大学の環境に慣れるまで色々大変でしたが、今はたくさんの方、良い先生方にも恵まれ、楽しい大学生活を送っています。大学が留学に力を入れていけることもあり、私もアメリ

カに行き、ホームステイをしながら、コンコーディア大学で学ぶ機会がありました。アメリカの学生の明るさ、積極的な姿に刺激を受けて帰ってきました。アメリカでの経験は、私にとって有意義なものとなりました。

成人という、自分を改めて見直す岐路に立ち、考えたことは自分はこれからどう生き、自分をどう貫いていくかということです。これからの人生は決して楽しいことばかりではありません。自分の夢を叶えたいのなら必ず困難があります。しかし、その時に心が動揺するかしないかは、信念の有無で決まるのだと思います。私が今、出来ることは「益々勉強に励む事」「感謝の気持ちを持つ事」「自分に責任を持つ事」であると考えます。

これらのことを心に誓い、卒業後、仕事に就いて、社会的貢献や、支えてくれるみんなに恩返しが出来よう、頑張っていきたいと思っています。



はたちの感想文

根本 沙織



はたちになって感じたことは二つあります。

一つ目は、成人式を迎えられてとてもうれしく思っております。無事にこの日を迎えられたのは、家族や今まで出逢ってきた方に支えられて、ここまで成長出来たと思っております。とても感謝しています。さらにこの成人式を境に今までよりも、人の痛みや喜びに共感し合えるような人間性を持てるよう成長し続けたいと考えております。

二つ目は、社会人の一員として、社会に貢献すると共に、今まで支えてくださった方にご恩を返すという気持ちも含め、私が全力で支えていくように日々、精進したいと考えて

ております。

最後に社会人としての抱負といたしまして世の中のためにお役に立てるよう努力したいと考えております。そして、自分で決めた事柄に悔いの残らないよう、楽しく過ごしていきたいと思っております。また、これからも家族や周りの方を大切に、自分らしさを忘れないでこれから歩んでいきたいと強く心感じました。社会人としてまだまだ未熟であり、頼りないと思われる点もあると思いますが、これから社会の厳しさなどを身を持って感じていきたいと思ひます。

はたちの感想文

宗形 寿美鈴



二〇一四年六月一日で宗形寿美鈴はたちになりました。大人の仲間入

りです。お酒もタバコも堂々と買えるようになり、テンションあがりですね。

はたちになって今までのことを思い返してみると、小学生からはたちまでスポーツ尽くしの人生でした。バスケットから始まり、ソフトボール、陸上、駅伝、そして今は、バスケットの毎日です。スポーツをしていて、たくさんの人に出会いました。コーチや尊敬する恩師、ライバルや大事な仲間たち。私は、スポーツをして本当によかったと思います。だから、みんなにもスポーツをずっと続けてほしいです。スポーツ用品は、是非サトウスポーツで。私が働いていますので。就職先もやっぱり、スポーツに関わりたくて、スポーツ店にしました。今、とても楽しく仕事しています。みんな来てね。

こうやって、大好きなスポーツに関わっていきけるのは、両親のおかげです。小学校の時から、朝早く起きてお弁当を作ってくれたお母さん。送迎をしてくれたお父さん。大会は必ずと言っていい程、見に来てくれました。仕事で行けない時は「頑張ってるね。」いつも言ってくれました。本当にありがとう。

二人がいなければこんなに大きく

育ってません。おいしい料理をいっぱいありがとう、お母さん。わがままばかり聞いてくれてありがとう、お父さん。これからは、はたちになったので、親孝行していきたいです。今も実家通いで甘えてしまうことが多いけど、だんだんと花嫁修業しなくちゃね。将来の夢は素敵な家庭を築けるように、いいお嫁さんになることなので、今から頑張ります。

これからは、はたちという大人として、仕事も頑張りがら、自分自身を磨いていきたいです。そして、死ぬまでスポーツに関わりながら楽しい人生を過ごしたいです。



成人への思い

増子 勝一



二十歳を迎えた私は今、山形にて大学生活を送っています。学問も徐々に内容の深いものになり、厳しさと面白さを感じながら励んでいます。

また、趣味の話をさせていただきますと、ボウリングサークルに所属しており日々の練習や大会への出場などにより、技術の向上に努めて活動しています。この世に生を受けてから今まで、家族に見守られて成長し、今を迎えました。そして、今尚、家族に援助されながら学問の道を歩んでいます。しかし、それは、私が将来社会に貢献できる力を備えている段階なのです。

今、二十歳を境目として、私も大人の仲間入りをしたところですが、

生活そのものに何ら変化はありません。でも、そこに、一つだけ大人だという事を自覚させられたものがありました。それは、責任です。周囲の皆様の見る目も、若者から大人として扱われ、甘えはますます許されないのだと思いました。また、年金の案内、選挙権についてなどいろいろと書類も目にしました。それらを含めて、自分は社会人として生活していくための基盤を作るため、尚一層、今の学生生活を充実させ、物質科学の道を将来活かせるよう努めていきたいと思っています。

今までと、これからと

青山 美聡



二十歳になるなんてまだ先だと思っていたのに、いざなってみると案外早いものだなと思わず感慨深く

なる。子供の頃は、二十歳になる頃には夢もそれなりに叶っているものだと思っていたが、あの頃思い浮かべていた姿に比べれば今の私はまだまだ未熟者である。

私は今、県内の看護専門学校に通っている。

小学校の頃、看護師を目指して努力している兄の姿に影響され看護師を目指すようになったが、いざ専門学校に入ってみると勉強や実技の練習で想像以上に大変な毎日だ。特に私は実技の科目が苦手であり、それにより大きな挫折も経験した。出来ない事から目を背けて逃げてしまったのが、他でもない原因だろう。でもそんな時、落ち込んでしまった私を励ましてくれたのは他でもない家族だった。

辛い時に支えてくれた家族がいたから、私は今でも看護師目指して頑張ることが出来るのだ。

看護師という仕事を目指すにあたり、もう一つ大きく影響を受けたものがある。4年前に起きた、あの東日本大震災だ。この震災により多くの方が亡くなった他、家や故郷をなくし仮設施設での生活を余儀なくされた人も沢山いる。心細くて苦しくて、それでも前に進もうと頑張って

いる人達が沢山いる。私はあまり苦労という苦労をせずに育ってきたこともあり、最初そのように苦しんでいる人々がいると言われてもいまいちピンとこなかった。しかし、少しずつ震災の事を知るうちに沢山ものを失って辛い思いをしている人々の為に何か出来ないかと考える様になった。

二十歳になるまでには色々あったけど、これからは更に沢山の成功や失敗を知るのだろう。それら一つ一つがかけがえのない物になると信じ、最後にこの言葉で結びとする。

「われは心より医師を助け、わが手に託さたる人々の幸のために身を捧げん。」



感謝

仁井田 ひかり



二十年という数字を聞くと、すごく昔のように感じていましたが、その時にはもうすでに自分がこの世に生まれていたと思うと、改めて時間の流れの早さを実感しています。幼い頃の自分が思っていた二十歳という、「すごく大人でしっかりしている」というイメージがあったのですが、今こうして二十歳になった自分自身を見ると、まだまだ子どもなのだと思っています。

自分は今大学生で一人暮らしをしています。最初は慣れない環境のうえ、初めてのことばかりで、楽しみよりも不安の方が正直大きかったことをよく覚えています。洗濯や掃除、自炊など、家事のすべてを自分でや

らなければならぬというのは、思っていた以上に大変でした。これを毎日、しかも仕事が終わってからやる親の偉大さを痛感しました。高校のときまでは、「自分のことぐらい自分でできるよ」と正直思っていました。が、どれだけ親に頼っていたのかもよくわかりました。この大変さを少しでも味わえたのは自分にとって良い経験になると思っています。

自分が今までやりたいことや興味があることを自由にやれたのは、厳しくも優しく、そしていつも自分を支えてくれた家族がいたからだというのを最近より強く感じています。二十歳になり、成人として今まで以上に自由にやりたいことができると同時に、やることに対してより責任を持って行動していかなければなりません。自分はこれまで家族やまわりの人に甘えてきてばかりでした。家族やまわりの人たちのおかげで今の自分がいるという感謝の心を忘れずに、これから社会の一員として、少しずつ家族に恩返ししていけたらなと思います。おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、聡、剛、ありがとう。

玉川村土地改良区総代選挙

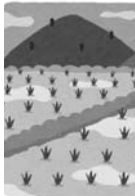
第1選挙区21人、第2選挙区24人の新総代無投票で当選

任期満了による玉川村土地改良区総代選挙は、1月27日と28日の2日間に立候補届出の受付を行いました。立候補の届出のあった数が定数を超えなかったことから無投票となり、2月3日に選挙会が開催され、当選人が決定となりました。

任期は、平成27年2月14日から平成31年2月13日までの4年間です。

当選者は次のとおりです。【敬称略・選挙区別届出順】

第1選挙区																								
氏名	草野常男	大野傳次	森忠義	塩澤義幸	八木喜孝	小山田敬雄	増子常政	大野好利	関根安夫	草野勝男	小針敬人	鈴木正夫	秋山一男	石森直一	石森和二	榊枝金徳	小針幸夫	小原一夫	有賀正記	塩田豊彦	相樂浩幸			
地区	南須釜	南須釜	吉	南須釜	南須釜	南須釜	南須釜	南須釜	北須釜	北須釜	北須釜	北須釜	吉	山小屋	山小屋	北須釜	北須釜	南須釜	吉	四辻新田	南須釜			
第2選挙区																								
氏名	佐藤一	熊田富一	須藤喜一	鈴木信四郎	佐藤清晴	小針一郎	小針金之	眞弓喜義	小林春雄	溝井源二	坂本豊一	車田利重	関根仁一	小針凡	岩谷啓昭	村越和夫	倉鎌孝幸	小林雅之	橋本松夫	小針松雄	吉田義之	小林喜則	車田勝一	石森浩
地区	竜崎	川辺	川辺	川辺	川辺	川辺	川辺	蒜生	竜崎	小高	小高	小高	小高	中	中	岩法寺	岩法寺	竜崎	竜崎	中	川辺	竜崎	小高	岩法寺







統監の通常点検を受ける団員

無火災の誓い新たに

平成27年玉川村消防団出初め式

1月11日、たまかわ文化体育館において、平成27年玉川村消防団出初め式が、消防団員や婦人消防隊員など約300人が参加し行われました。

式では、統監の石森村長や車田団長の訓示のほか、出席した来賓から祝辞があり、地域住民の生命と財産を守る消防団の皆さんに激励の言葉を贈りました。また、観閲や通常点検も行われ、各団員は日頃の訓練の成果を披露し、これからの火災シーズンに備え、地域防災力の維持・向上への決意を新たにしました。

福島空港公園事業 小正月の「団子さし」

1月14日、すがま幼稚園の年長組と年中組が小正月の伝統行事「団子さし」づくりを空港公園工アフロントエリア管理棟で行いました。

季節の行事に親しみを持ってもらおうと県都市公園・緑化協会福島空港事務所が実施したもので、参加した園児たちは、手のひらで丸めた白とピンクの団子をみずきの枝に刺し、小判や米俵を模した飾り付けをして華やかな団子さしを完成させました。

きれいに飾れたよ



一生懸命飾り付けをする園児たち



新年のあいさつをする石森村長

今年の無病息災を願って

伝統行事「やっちゃん小屋」

今年も小正月の伝統行事「やっちゃん小屋」が1月10日に山小屋地区で、14日には南須釜の南宿地区で行われました。

南須釜の南宿地区では、竹とわらで作られたやっちゃん小屋の中で、子どもたちが餅を焼いたり、甘茶を飲んだりして楽しみました。午後7時頃、詰めかけた観衆が見守る中、小屋に火が放たれると、勢いよく火が立ち上がり、詰めかけた観衆が今年一年の無病息災を祈願しました。



南須釜・南宿地内の「やっちゃん小屋」

輝かしい新年を祝う

玉川村新春互礼会

1月5日、玉川村と玉川村商工会の主催による平成27年新春互礼会が、マールヴェラス末広で開かれました。

会場には、議会や村関係機関、村内の企業などから105名の方々が出席し、新年のあいさつや抱負などを語り合いました。

また、アトラクションとして、白梅会の皆さんによる「日本舞踊」が披露され、会場に華を添えました。



「日本舞踊」を披露した白梅会の皆さん



小高寿慶会が 全国で表彰

第43回全国老人クラブ大会

大分県で開催された第43回全国老人クラブ大会で、老人クラブ小高寿慶会（溝井貞光会長）が優良老人クラブ表彰を受賞しました。

小高寿慶会は設立以来、地域への奉仕活動のほか、伝統的な方法でお米を作る農作業風景を創作した「お米さんありがとう」を県内外で披露し、伝統芸能継承に寄与されたことが認められ、表彰されたものです。

12月8日、溝井会長と関根弘子副会長が石森村長を訪れ、受賞の喜びを報告をしました。



受賞報告した溝井会長（中央）と関根副会長（左）

営業地区内へ善意の寄付

須賀川信用金庫（加藤敏彦理事長）が、平成26年10月に創立100周年を迎えた記念事業の一環として、当金庫の営業地区内の8つの社会福祉協議会へ総額497万7千円を寄付されました。

こちらは、当金庫が記念事業として実施したゴルフコンペのチャリティー及び坂本冬実コンサートの売上金の総額が寄付されたもので、12月22日、加藤理事長と小針一夫玉川支店長が役場を訪れ、石森春男社会福祉協議会長（玉川村長）へ寄付金を手渡しました。



左から小針支店長、加藤理事長、石森村長、鈴木社会福祉協議会事務局長

防火・防災の意識を高める

「文化財防火デー」

1月26日、「文化財防火デー」にちなみ、村教育委員会、村文化財保護審議会は、村内の文化財を火災などから守るために、須賀川消防署玉川派出所員4名の指導の下、防火査察をし防災指導、消火訓練を受けました。

今年は大雷神社（小高）と東福寺（南須金）の2カ所を査察し、関係者の方々約20名が参加して実施しました。

参加者は、境内周辺の落ち葉等の整理や消火器の使用期限なども学び、文化財の「防火・防災」への意識を高めていました。



消火訓練に取り組む参加者

「歳末たすけあい募金」ありがとうございます

「歳末たすけあい募金」として、玉川第一小学校、玉川山野草会（車田常代会長）、石川ロータリークラブ（鈴木榮会員）から村社会福祉協議会へ、それぞれ善意が寄せられました。



玉川第一小学校



玉川山野草会



石川ロータリークラブ

交通死亡事故が多い

ヒートショックでの死亡



ヒートショックという言葉を知っていますか？

聞きなれない言葉ですが、ヒートショックで亡くなる方は年間約1万4千人と推測されています。これは交通事故死亡者の約2倍で、驚くべき数です。

ヒートショックとは、急激な温度の変化で身体がダメージを受けること。つまり、温度の変化によって血圧が急激に上昇したり下降したり、脈拍が早くなることで、失神や心筋梗塞、脳卒中などが起こり、入浴中の急死を招きます。特に入浴時のヒートショックによる溺死は高齢者に多く注意が必要です。



ヒートショックを予防しましょう

- ① 脱衣所や浴室、トイレにも暖房器具の設置を。
- ② お風呂は、夕食前か日没前に。
- ③ 食事直後・飲酒時の入浴は控える。
- ④ 湯温設定41度以下で、長湯は避ける。



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本 【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

後妻業
黒川 博行 著



「色で老人を喰う」裏稼業を描く戦慄の犯罪小説！妻に先立たれ、結婚相談所で出会った小夜子と同居し始めた老人・中瀬耕造だが、脳梗塞で倒れ一命を取り留めたものの意識不明の重体に。だが、その裏で小夜子と結婚相談所を営む柏木が結託し耕造の財産を手に入れるべく、周到な計画を立てていた。結婚した相手と死別を繰り返す女に付きまとう黒い疑惑。

億男
川村 元気 著



宝くじで3億円を当てた図書館司書の一男。浮かれる間もなく不安に襲われた一男は「お金と幸せの答え」を求めて大富豪となった親友、九十九の元を15年ぶりに訪ねる。だがその直後、九十九が失踪した。人間にとってお金とは何か？「億男」になった一男の幸せとは何か？



おはなしクックちゃん読み聞かせ会

1月24日(土) クックちゃん文庫で読み聞かせ会が行われました。幼児から小学生までの子供たちが「うみの100かいだてのいえ」「こわーいはなし」などのえほんやジャンボトランプ遊びで楽しく過ごしました。

今回は2月14日(土)と28日(土)の午後3時より行われます。



玉川村成人式より(1月11日)

お知らせ

Information

- 総務課
57-4621
- 住民課
57-4624
- 須釜支所
57-2061
- 税務課
57-4622
- 会計室
57-4625
- 健康福祉課
57-4623
- 保健センター
37-1024
- 産業振興課
57-4627
57-4629
- 農業委員会
57-4628
- 地域整備課
57-4626
57-4631
- 議会事務局
57-4630
- 教育委員会
57-4633
- 公民館
(文化体育館)
57-4632

玉川村消防団新入団員募集のお知らせ

玉川村消防団(車田信彦団長)では、男女問わず消防団員を募集しています。

消防団員は、「自分たちの地域を自分たちで守りたい」という思いのもと、消火活動をはじめ、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視などを行い、村民の生命と財産を守るために活躍しています。

●入団資格

・年齢18歳以上45歳未満の方で玉川村に居住している方

●入団後の待遇

- ・消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員で、消防団員報酬が支給されます。
- ・活動中の怪我などに備え、消防団員福祉共済制度に加入しています。
- ・5年以上勤続した消防団員には退団時に退職報償金が支給されます。
- ・活動時に必要な被服等は、

貸与いたします。

▼申込み・問い合わせ先
役場住民課

☎5714624

ふくしま大卒等ジョブフェアを開催します

平成28年3月新規大学等を卒業予定の方を対象に、県内企業の説明会を開催します。

- ①事前申込不要、お気軽にお越しください。
- ②参加事業所は開催一週間前に、福島労働局ホームページ上で公開します。
- ③事業所ブースにおける人事担当者の事業・職務内容の説明、今後の採用計画等の情報提供、ハローワーク等各機関による職業相談・情報提供等を行います。

▼開催日時

- 3月19日(木)
- ・オリエンテーション
10時30分～
- ・事業所PRタイム
11時50分～
- ・合同企業説明会13時30分～

▼開催会場

ビックパレットふくしま
(郡山市南2丁目52)

▼問い合わせ先

福島労働局職業安定課
☎024152915396

お忘れではありませんか? 自動車の登録はお早めに

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局の登録名義人である所有者(割賦販売による購入の場合は使用者)が、5月31日までに納めることになっていきます。(平成27年度の納期限は、6月1日(月)です。)

自動車税トラブル防止3カ条
①抹消等の手続きは、3月31日までに運輸支局で行いましょう

自動車を譲渡したり、下取りに出したり、廃車したりしたときは、必ず運輸支局で3月31日までに登録しましょう。3月31日までに登録手続きが終了しないと自動車税が課税されます。

②転居したら、車検証の住所変更を運輸支局で登録しましょう

住民票を異動しても車検証の住所は変わりません。やむを得ず手続きができないときは、県中地方振興局県税部に連絡ください。

③納税証明書は車検証といっしょに大切に保管しましょう
自動車の継続検査(車検)を受ける際には納税証明書が必要で、自動車税を納めたときに交付される領収証書に納税証明書が添付されています。

※登録手続きを依頼した場合は、登録が済んでいることを必ず確認しましょう。

▼問い合わせ先

○自動車の登録について

東北運輸局福島運輸支局
☎0501554012015

いわき自動車検査登録事務所
☎0501554012016

○自動車税について

県中地方振興局県税部
☎024193511261



いずみ幼稚園「鬼のお面づくり」より（1月22日）



すがま幼稚園「団子さし」より（1月14日）



春の全国火災予防運動実施（3月1日～7日）

全国統一防火標語

もういいかい
火を消すまでは
まあだだよ

冬の寒さも峠を越え、火の取り扱いに対する注意心が緩みがちになる春先ですが、家庭や職場でストーブ等の暖房器具など、まだまだ火を使用する機会が多く又空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。

平成 26 年の村内の火災発生件数は、建物火災 1 件、車両火災 2 件、林野火災 1 件、その他火災 2 件でした。今後も、皆さんの高い防火意識で火災発生を防ぎましょう。

また、次のことに気をつけて、火の用心を心がけましょう。

住宅防火いのちを守る 7 つのポイント（3 つの習慣・4 つの対策）

3 つの習慣

- 寝たばこは絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4 つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



文芸 literature

短歌詠草集

土返す畑に小鳥の涼みし跡 まあるい腕を象りており 吉田ハツ子
陽辺りの良き廊下へと車椅子進めて 孫のボールの相手 小針 ミサ
出張の息子の乗れるかの一機 忽ち雲に吞まれてゆきぬ 草野ケサ子
一途なる子供心に魅せられて動けばややに軽くなる身も 大木 淑子
苦勞して育て上げた子供たち今は感謝の孫たちの顔 小豆畑茂登
高齢は勲章ものよと母上を 労わる庭に 福寿草の花 芳賀多美子
少女の日夢灰ぼのと抱きしも 今現実の日は 限りなし 小木 紀恵
雪降れば冬の花よと咲かせつつ野山を飾る木々たちの智慧 須藤 洋子
飼う牛に家族の愛の物語り 寄せる体に 温かさあり 板橋 幸恵
国の歴史 蔑ろにする政党の議席減らすも 当然という 一平 子

さるなし俳句会初句会吟詠

人日や風の衣をまとひゐつ 仁
一両で足りる無人の駅小春 由記
一人居ににぎわい始む去年今年 真知
酌みかわす熱燗宵の星冴ゆる 今朝
初詣子に手を引かれ杜の道 公
寒雀 父母の声なくはや二年 美枝
寒月を掬い覗きし湯桶かな 仁美

お誕生おめでとうございます

(12月16日～1月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢 部 雄 真	孝 雄
蒜 生	真 弓 奏 夢	勝 弘
岩法寺	瀬 谷 真 笑	邦 夫
竜 崎	湯 澤 雪 乃	健 太
//	石 井 香 羽	清 瑞
//	鈴 木 遼	毅
四辻新田	石 井 結 茉	健 一

おくやみ申し上げます

(12月16日～1月届出分)

地区名	死 亡 者	世帯主名
川 辺	大 竹 常 雄	常 雄
〃	小 針 政 治	政 治
小 高	車 田 文 雄	文 雄
〃	柳 沼 保	保 幸
中	車 田 ト ク	ト ク
岩法寺	渡 辺 昭 男	隆 司
南須釜	阿 部 喜代徳	喜代徳

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会：12月16日～1月受領分)

川 辺 小 針 政 美 様 小 高 柳 沼 保 幸 様
小 高 車 田 陽 一 様 岩法寺 渡 辺 隆 司 様
〃 車 田 覚 藏 様 須賀川 信用 金庫 様

2月1日現在の村のようす (前月比)

世帯数	2,069 戸	(- 4 戸)
人 口	6,844 人	(- 8 人)
男	3,391 人	(- 4 人)
女	3,453 人	(- 4 人)

110番の正しい利用をお願いします

いち早く いそがず慌てず れい静に

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問するので、慌てず落ち着いて正しく答えてください。

また、110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。急を要しない相談や照会などは、最寄りの警察署または駐在所へ問い合わせてください。

【石川警察署 ☎26-2191】

【玉川駐在所 ☎57-2053】



泉保育所豆まき会より(2月3日)



個人住民税における 特別徴収義務者の一斉指定について

県中地区管内12市町村と福島県県中地方振興局では、個人住民税の特別徴収を推進するため、平成28年度から、法令の要件に該当するすべての事業主(給与支払者)の皆さんを特別徴収義務者として一斉に指定します。

特別徴収義務者に指定されると、従業員に支払う毎月の給与から個人住民税を特別徴収(差し引き)し、各市町村に納入していただくようになります。

従業員の方々にとっては、「12回での分割納付となるため一回あたりの納付額が少なくて済む」「納期毎に金融機関に向いて納税する手間が省ける」など、大変便利な制度です。

指定の対象となる事業主の皆さんへは、平成27年12月中旬までに特別徴収義務者への指定予告書を送付しますので、ご了承をお願いします。

なお、平成27年度から特別徴収義務者に指定することも勿論可能ですので、ご検討をお願いします。わからない点は、役場税務課(☎57-4622)までお問い合わせください。

ボートピアより 子どもたちのために温かい寄付

1月13日、ボートピア玉川の吉田浩史さんが役場を訪れ、「学校教育や子ども向け図書等の購入のために」と石森村長へ寄付金を手渡しました。

こちらは、昨年行われた「第4回たまかわ産業まつり」でボートピア玉川が出店した際の収益が寄せられたものです。

皆様のご厚意に感謝いたします。



寄付金を手渡す吉田さん(左)

日	月	火	水	木	金	土
1 ●山小屋女性の会 (13:30山小屋 コミュニティセンター) (休医)ひらた中央病院 (平田村)	2 ●クックちゃん文庫休館日	3 ●すくすく広場 ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	4 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	5 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)	6 ●6・7か月児健康相談 (9:30保セ) ●1歳児健康相談 (13:00保セ) ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) ●(元)プール教室 (13:30プール) 燃えるゴミ	7 ●たまKon (18:00郡山市)
8 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	9 ●クックちゃん文庫休館日	10 ●すくすく広場 ●すくすくクラブ (10:00保セ) ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	11 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	12 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00文体)	13 ●中学校卒業式 燃えるゴミ	14 ●(元)スポーツサロン (13:00文体他)
15 ●岩花寺地域女性の会 (10:00クラブ) (休医)ひらた中央病院 (平田村)	16 ●いきいき教室 (11:00保セ) ●クックちゃん文庫休館日	17 ●すくすく広場 ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	18 ●幼稚園卒園式 ●3～4か月児健診 (13:30公立若瀬病院) 延長窓口(19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	19 ●(元)ラージボール卓球 (9:30文体)	20 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30文体) 燃えるゴミ	21 春分の日 (休医)ひらた中央病院 (平田村)
22 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	23 ●小学校卒業式 ●小中学校修了式 ●川辺小学校閉校式 ●川辺小学校お別れ会 ●すくすく広場 ●クックちゃん文庫休館日	24 ●(元)フラダンス教室 (9:30就改) ●(元)バドミントン (19:00文体) 燃えるゴミ	25 延長窓口(～19:00) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	26 	27 ●(元)プール教室 (13:30プール) 燃えるゴミ	28 ●保育所修了式 ●(元)スポーツサロン (13:00文体)
29 ●日曜窓口 (8:30～17:00村役場) (休医)ひらた中央病院 (平田村)	30 ●クックちゃん文庫休館日	31 ●すくすく広場 ●(元)バドミントン (19:00文体) ●クックちゃん文庫休館日 燃えるゴミ				◆玉川村虐待防 止センター専用 ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制 で虐待にかかわ る通報(連絡)や 相談を受け付け ています。 ●休日当番医の診療時 間は、午前8:30～午 後4:30までとなっ ています。 ※須賀川地区の在宅当 番医は、須賀川市保 健センター内の休日 夜間急病診療所で診 察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1

- (休医)・休日当番医 ●(元)・元気スポーツクラブ ●文体・文化体育館 ●クラブ・文化体育館クラブハウス ●保セ・保健センター
 ●文庫・クックちゃん文庫 ●村古・村民グラウンド ●就改・就業改善センター ●村体・村民体育館 ●体セ・体育センター



パントマイム公演の様子

自由豊かな創造力を
 文化芸術による子供の育成事業
 1月27日、いずみ幼稚園で
 文化芸術による子供の育成事
 業「チカパンのパントマイ
 ム」公演が行われました。
 こちらは、一流の文化芸術を
 鑑賞・体験することにより、子
 供たちの豊かな創造力や思考
 力を養い、将来の芸術家や観
 客層を育成し、優れた文化芸
 術の創造につなげることを目
 的に行われている事業です。
 園児たちは、目の前で披露
 される生のパントマイムに歓
 声をあげながら見入り、表現
 力や想像力、空想力を養って
 いました。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は
 総務課広報広聴係(57-4621)まで



この広報誌は環境にやさしいインキと
 再生紙を使用しております。